

## 「Nicholas Spitzer, Tomas Liu 両教授を交えたワークショップ」 への参加のお願い

来る3月11日、12日の2日間、ANA Crown Plaza Kyotoで、京都大学とカリフォルニア大学サンディエゴ校（UCSD）のメンバーによる「京都大学国際シンポジウム：New Era of Trans-Pacific Knowledge Interaction」が開催されます。京都大学とUCSDの間で、今後研究協力を開始すると同時に、両者の研究者間での共同研究を積極的に進めるための準備をすることを目的に、南西地区URAの方々などが中心になって開催されます。この詳しい内容につきましては、添付しましたファイルをご覧ください。

このシンポジウムに関連して、UCSDから、神経科学関係の2名の方が来日されます。Nicholas Spitzer教授とThomas Liu教授です。両教授とも、京都大学で実施されている神経科学研究に大変興味を持っておられ、共同研究を積極的に実施したいと希望されています。来日の機会に、京都大学の研究者とどのような共同研究が可能か、是非具体的な相談をしたいとのご希望です。

そこで、今回のシンポジウムでは私が神経科学分野の対応者になっていますので、11日、12日のシンポジウムと13日のサテライト・シンポジウムの隙間の12日の午後を利用して、両教授を交えたワークショップの開催を計画いたしました。具体的には、下記に示しましたように、3月12日の午後に、稲盛財団記念館大会議室で、両教授からの研究や施設紹介と、京都大学の研究者の研究紹介を中心にしたワークショップを開催しようと考えています。

つきましては、この機会に、先生の研究室の方々には是非参加していただき、研究の概要を紹介していただくと同時に、両教授の研究グループとの共同研究の可能性を考えていただければと希望しています。

研究室のメンバーの方々にお知らせいただくとともに、興味のある方には、ワークショップへの参加と、研究紹介をしていただくよう、お声をかけていただけると幸いです。

どうぞよろしくお願いいたします。

また、シンポジウムの一部として、両教授と、理学研究科の平野丈夫先生を交えたセッション（Session-C1: Changing Brain）を3月12日の午後に予定

しています。このセッションにもぜひご参加いただけると幸いです。

\*\*\*\*\*

**Nicholas Spitzer, Tomas Liu 両教授を交えたワークショップ**

\*\*\*\*\*

**開催日時：3月12日 午後3時—午後6時**

**開催場所：稲盛財団記念館 3階 大会議室**

**(荒神橋東詰にある南北に長い新しい建物)**

このワークショップに参加ならびに研究紹介を希望される方がおられましたら、2月末までに、お名前と研究紹介のタイトルを船橋までお知らせください。当日の詳しい案内を作成し、お知らせするようにいたします。

両教授の研究内容については、下記のホームページをご参照ください。

Nicholas Spitzer: Distinguished Professor at Section of Neurobiology,  
Division of Biological Sciences, and  
Director of UCSD Kavli Institute for Brain and Mind.  
Homepage: [www.biology.ucsd.edu/labs/spitzer](http://www.biology.ucsd.edu/labs/spitzer)  
[www.biology.ucsd.edu/research/faculty/nspitzer](http://www.biology.ucsd.edu/research/faculty/nspitzer)

Thomas T. Liu: Professor at Center for Functional MRI,  
Department of Radiology, UCSD School of Medicine.  
Homepage: <http://fmri.ucsd.edu/tliu/index.html>

船橋新太郎

京都大学こころの未来研究センター

E-mail: [funahashi.shintaro.2z@kyoto-u.ac.jp](mailto:funahashi.shintaro.2z@kyoto-u.ac.jp)